

トルコ モモとネクタリンに目を向ける生産者が増加

FreshPlaza 2023年5月29日

トルコのモモとネクタリンの総生産量は、より多くの生産者がこれらの品目に目を向けていることから増加している。トルコの青果物輸出業者MDA農産のオーナーであるムスタファ・アルスラン氏は、「年によって異なるが、トルコでは年平均80万トンのモモとネクタリンが生産され、世界第6位にランクされている。突然変異により近年開発された果実品種の増加及び品質保持期間の延長と品質の向上による果実価格の上昇に伴い、農地を所有する多くの人々が他の様々な品目から果樹に切り替えている」と述べた。(以下「」は同氏の発言)

当然のことながら、これは今年の収穫量の増加につながったと同氏は言う。「全体的に生産量が増加した。気象条件によって変わるが、収量については今シーズンは平年並みと言えるだろう。特に新品种の苗木が約8千~9千ヘクタールで2~3年生に育っていることから、生産量は増加を続けると考えられる。詳細において最も重要なことは、生産者が早生から中生及び晩生の品種について計画的で正しい生産戦略を実行していることから、果実が予定通りに収穫され、供給過剰になることなく、需要に沿って輸出と国内消費を満たしていることである。」

同氏は、彼の会社が今シーズン極東への輸出量を増やせることを望んでいる。「一般論として、弊社のモモとネクタリンの主要な輸入国はロシア、ドイツ、ウクライナ、ルーマニアである。弊社は、欧州連合諸国及び極東諸国と協力している。弊社が精力的に協力している国は、ヨーロッパではルーマニア、ドイツ、フランス、イギリス、スウェーデン、イタリア、極東では香港とシンガポールである。今後数年間でこれら極東の国々での市場シェアを拡大することを目指している。弊社がそうする主な理由は、包装と果実の品質に関して極東諸国に目を向ける輸出業者が多くないことと、これらの国ではトルコ産果実の需要が増加していることである。」

「弊社は、モモとネクタリンについて、取引先のために多くの様々な包装オプションを用意し、輸出を増やしてきている。近年のコスト上昇と多くの分野で直面する問題にもかかわらず、トルコの生産者と輸出業者はともに、高い品質と健康的で持続可能な農業に注力してきた。この勤勉さが、世界でトルコ産果実の需要が高まっている理由である。」

執筆者: ニック・ピーターズ

研究成果 フラボノールが豊富な果実と野菜は記憶力の低下を防ぐ

欧州食品庁 2023年5月30日

あなたは老後にもよい記憶力を保ちたいと思いますか? それならば、果実や野菜、特にフラボノール抗酸化物質が豊富なものをたくさん食べてください。

エピカテキンを摂取すると、記憶力が最大16%向上する。これは、コロンビア大学とブリガム・アンド・ウィメンズ病院/ハーバード大学の専門家によって編集されたコスモス研究*で明らかになり、最初はアメリカ臨床栄養学雑誌(AJCN)に掲載され、後に米国科学アカデミー紀要(PNAS)に改訂版が掲載された。

*:ココアサプリメント及びマルチビタミンの効果に関する研究(COSMOS: COcoa Supplement and Multivitamin Outcomes Study)

マルチビタミンの補給により、加齢による記憶力の低下を検出するテストのスコアが改善する。したがって、老齢になる前にフラボノールの豊富な食事を摂ることは記憶力の低下を予防するのに役立つ。記憶力への良い影響は、特に食事の質が低い人々で最も顕著に表れた。この研究は、500mgのフラボノール(80mgのエピカテキンを含む)またはプラセボ(偽薬)を3年間毎日服用した3,500人以上の高齢の被験者を対象に行われた。

試験開始以前にフラボノールの少ない食事を摂っていた人々では、記憶力の改善はプラセボよりも10.5%良く、彼ら自身の試験開始時と比べて16%改善した。結論として、研究者らはマルチビタミンを40代または50代で摂り始める人々で改善がより顕著である可能性があるとし唆している。